

新入学生・在学生の皆さま  
保護者の皆さま

### 学内における感染症対策の方針について

新型コロナウイルスの感染症上の分類が、政府の方針として、5月8日に5類に引き下げられるほか、これに先立ち、3月13日からは、マスク着用の考え方の見直し<sup>1</sup>が適用されています。そこで、校医・保健室で検討し、本学における今後の方針を以下のようにすることにいたしました。

#### 1. 基本的スタンス

##### 1) マスク

今後の新型コロナウイルス感染症対策は、各自で主体的に考え、対処していくスタンスとなります。政府からの通達にあるように、本人の意思に反してマスク着脱を強いることがないよう、また個人の主体的な判断が尊重されるよう、お互いの配慮をお願いいたします。

但し、咳やくしゃみなどの症状がある場合、また政府が示す マスク着用が効果的な場面では、マスクを着用することが推奨されます。

学内でマスクが必要となった場合、大学事務所、教務・学生課、保健室にて求めてください。

##### 【政府が示すマスク着用が効果的な場面】

- ラッシュ時など混雑した電車やバスに乗車する
- 近距離(1m以内)で人と会話する
- 基礎疾患を有する
- 受診時や医療機関・高齢者施設などを訪問する

##### 2) 手指衛生や換気

手指衛生や換気等の基本的な対策は、感染症と関係なく大切ですので、引き続き適切に実施をお願いします。

##### 3) 教室の机

密を避けるために一定の距離の確保を継続します。

#### 2. その他

1) 毎朝の検温記録は、5月7日までは継続してください。5月8日以降は廃止予定ですが、その後も、体調不良等気になる場合は、適切に実施してください。検温器は正面玄関・保健室に設置継続します。

2) 食堂・コモンルームのパーティションは、5月7日までは継続、5月8日以降は、一部を残して撤廃します。

周囲の感染状況をふまえ、学生や保護者の皆さまができるだけ不安を感じることがないように、継続して慎重に対応を検討して参ります。皆さまには、マスク着用の有無による差別・偏見等がないよう、また 周囲への配慮を忘れないよう、切にお願い申し上げます。

健康に関して不安な点があれば、保健室にご相談ください。

以上